

# 検討の視点

# 地方中枢拠点都市に関する検討の視点

- 地方制度調査会の答申において、地方中枢拠点都市が「三大都市圏と並んで地域の個性を発揮し、我が国の経済をけん引する役割を力強く果たしていくことが求められている」と記載されていることを踏まえ、地方中枢拠点都市が果たすべき役割について、どのように考えるか。
- 答申では、地方中枢拠点都市として「指定都市、中核市、特例市のうち地域の中核的な役割を果たすべき都市」であることとされているが、定住自立圏の中心市の要件(①人口、②昼夜間人口比率1以上、③三大都市圏外)以外の要件について、どのように考えるか。
- 圏域としての一体性を構築するため、地方中枢拠点都市が圏域の方向性や圏域全体の取組みに関する目標を設定することについて、どう考えるか。
- 圏域としての一体性を維持するため、圏域内の市町村の繋がりを、どのように強化していくべきか。
- 地方中枢拠点都市の上記役割に応じた財政措置について、どう考えるか。

# 条件不利地域の市町村と都道府県の連携に関する検討の視点

- 市町村優先の原則を踏まえると、都道府県との連携を行う前提として、まずは、市町村間の水平連携によって問題が解決できないかを検討することについて、どう考えるか。
- 条件不利地域の市町村と都道府県が連携するにあたり、対象事務について、どう考えるか。
- 都道府県と連携するのではなく、市町村が実施すべき事務について、どう考えるか。
- 条件不利地域の市町村では、専門性の不足や企画部門の弱さなどが課題として挙げられていることについて、どう考えるか。
- 条件不利地域の市町村と都道府県が連携することにより、効率的・効果的に行政サービスの提供が可能になるのは、どのような場合か。

# 三大都市圏の市町村に関する検討の視点

---

- 三大都市圏においては公共施設の老朽化や急速な高齢化が進展することが想定されるが、より充実した行政サービスを提供するために圏域内の市町村が水平連携を行うことについて、どう考えるか。
- 行政サービスを提供する基盤となる公共施設のあり方について、近隣の市町村が連携して検討することについて、どう考えるか。
- 急速な高齢化を踏まえて、介護保険施設のあり方等について、近隣の市町村が連携して検討することについて、どう考えるか。
- 九都県市首脳会議や関西広域連合の取組みを踏まえて、大都市圏の全域に関する問題の調整の仕組みについて、どう考えるか。